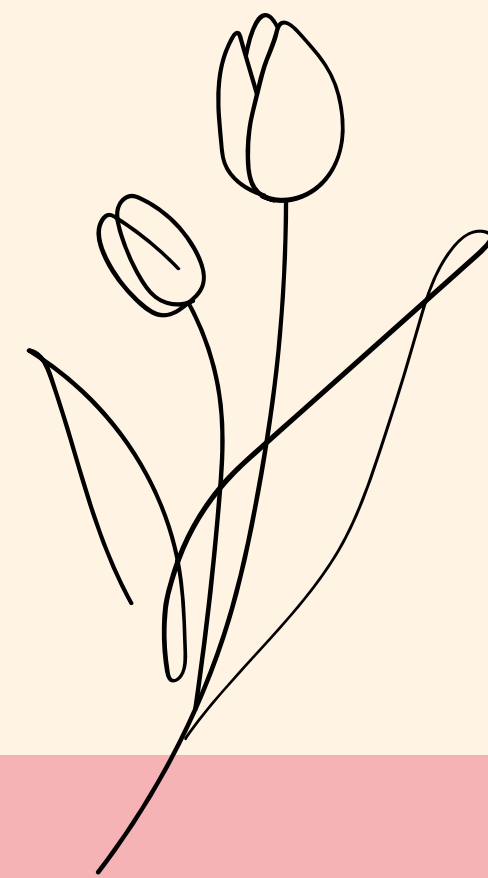
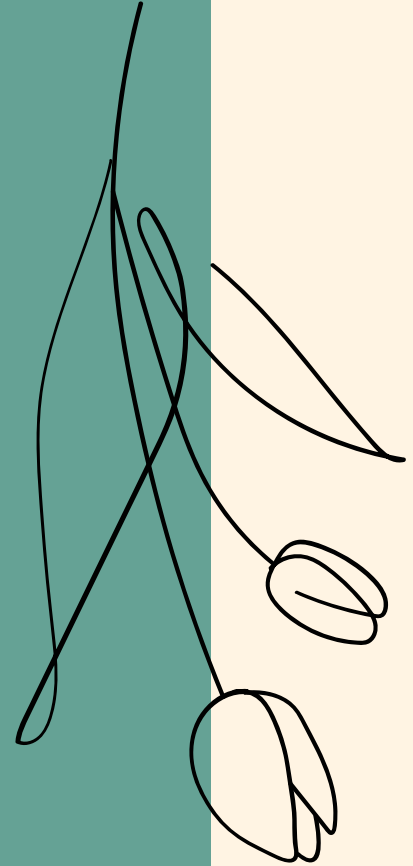


令和6年度実施報告

傾聴活動

大野城傾聴ボランティア「ダンボ」



傾聴の輪を広げることにより、心のつながりを深め広く地域に絆を作ること。

ボランティア会員が、喜び、楽しみながら交流、スキルアップを目指し自己の成長に繋げていく。

事業期間：2024.4～2025.3

総事業費：196,875円

助成確定額：177,000円



事業目的



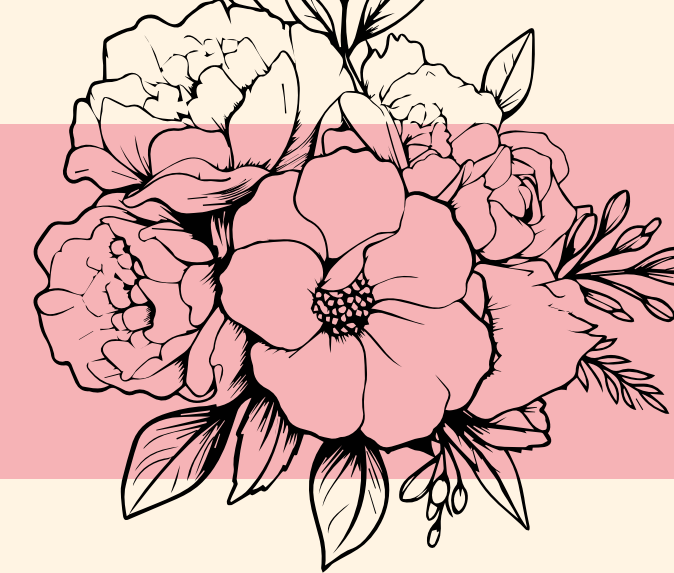
- ・ 傾聴できるボランティアを養成し、社会福祉協議会や市内の介護事業所のケアマネージャーさんとの連携により、幅広く活動する。
- ・ 老若男女、年齢、性別にかかわらず、必要性が生じれば、どなたにも傾聴活動をする。
- ・ スキルアップすることにより、傾聴活動を通して、癒しや安心感を与えることを目的とする。

活動内容

- ・ 定例会：毎月第1火曜日13：30～15：00 福祉センター
- ・ 傾聴活動：デイサービスセンター、老人ホーム、個人宅など
- ・ 傾聴ボランティア養成講座の開催
- ・ 会員の研修会
- ・ 他団体との交流/情報交換
- ・ イベントでのPR活動（福祉フェス/ボランティアの集い）
- ・ チラシ掲示依頼（公民館/コミュニティセンター/市役所など）



活動の様子



事業目標

- ・ ボランティアの人数増加
- ・ 訪問回数増加（施設/個人宅/その他）

事業効果

- ・ 孤独、孤立化を防ぎ、悩みや不安などを少しでも減らす
- ・ 日常生活においても、安心して元気に過ごすことができる



今後の展望

- ・ 会員のスキルアップ（研修会/他団体との交流/情報交換）
- ・ 会員増加促進（広報誌や社協だよりなどで、傾聴ボランティアの募集を行う）
- ・ 活動に賛同してもらえる団体・企業などから寄付金を募る。
- ・ 活動継続により、孤立防止や社会活動などの参加を増やし、利用者が安心した生活を送れるようにしていく。



Thank you

